

Communication

～論理的思考力～

柏スタッフ:小野田

* 自己紹介 *

柏スタッフ:小野田と申します

- ・看護師、保健師、産業カウンセラー資格所持
 - ・大学病院や企業で勤務経験
- ・8月からITスクール柏に勤めています！

* 自己紹介がてら、ちょっと雑談 *

- ・お名前
- ・今日のお昼ごはん

(まだ食べてないもOKです！)

今回やること

①今回のお題
論理的思考力とは？

②論理的思考力を鍛えよう！

③感想

①今回のお題
論理的思考力とは？

ビジネスコミュニケーションに必要な3つの能力

コンテキスト思考力: 話の背景を把握する力

抽象化思考力: 話のレベル(抽象度)を合わせる力

論理的思考力: 根拠を持って結論を伝える力

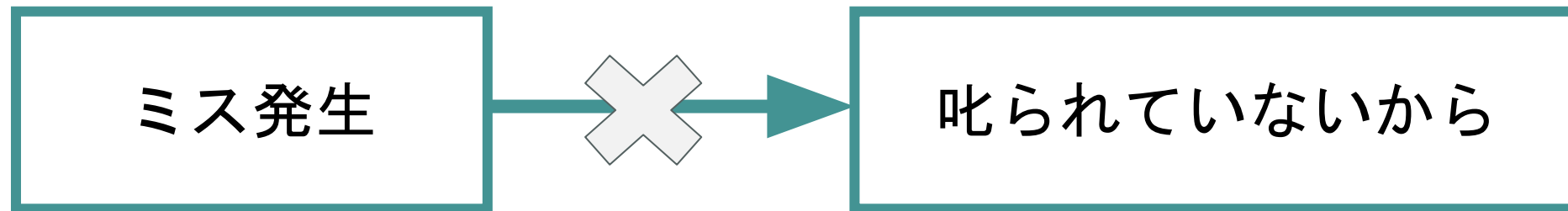
論理的思考とは
伝えたい主張(結論)に向けて、
根拠を筋道立てて考えること
→だれもが正しいと思えるよう
事実に基づき考えていく

社内で同じミスを
繰り返してしまうAさん



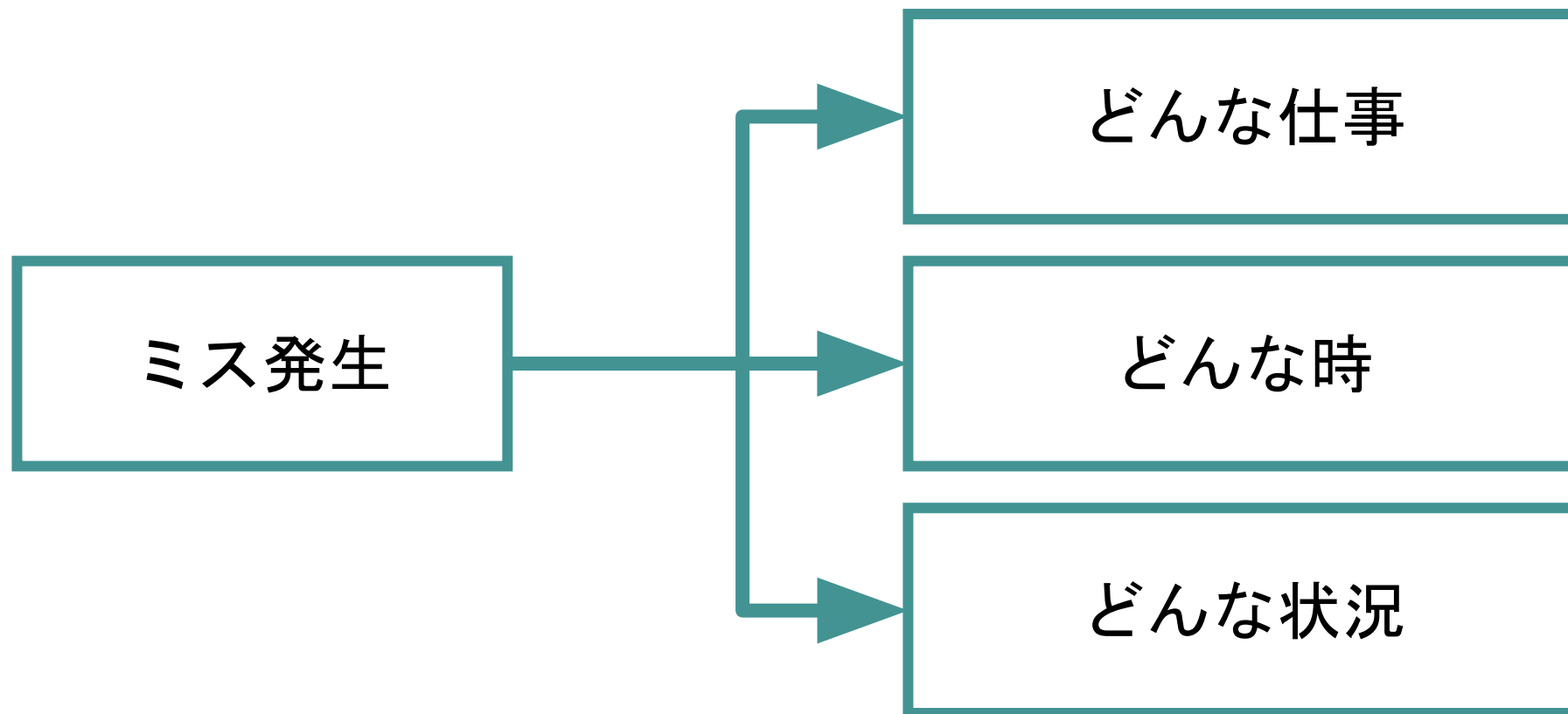
ミスをしないように！
(厳しく言わないから、
繰り返してるんだ！)

「ミス発生」を詳しく分解してみる



事実が少ない。誰もが正しいと思えるか疑問。
→論理的ではない

「ミス発生」を詳しく分解してみる



★論理的思考の考え方

①【演繹法】えんえきほう

→誰もが正しいと思える事実(大前提)を起点にする

②【帰納法】きのうほう

→複数の事象から共通事項を見つけて、結論づける

①【演繹法】えんえきほう

→ 誰もが正しいと思える事実(大前提)を起点にする

例)

・新入社員は、仕事に慣れていない。: 大前提

・Aさんは新入社員。: 小前提

→ ゆえにAさんは、仕事に慣れていない。: 結論

★ 大前提の納得感が低いと、結論も納得されない

②【帰納法】きのうほう

→複数の事象から共通事項を見つけて、結論づける

例)

- 12月は決算がある。: 事象1
- 最近、退職者がいた。: 事象2
- 新しい業務が増えた。: 事象3

→ゆえに、今は忙しい状況である。: 考えられる共通点

★導き出されるのは、考えられる「仮説」のため
少しでも多くの事象を集める必要がある

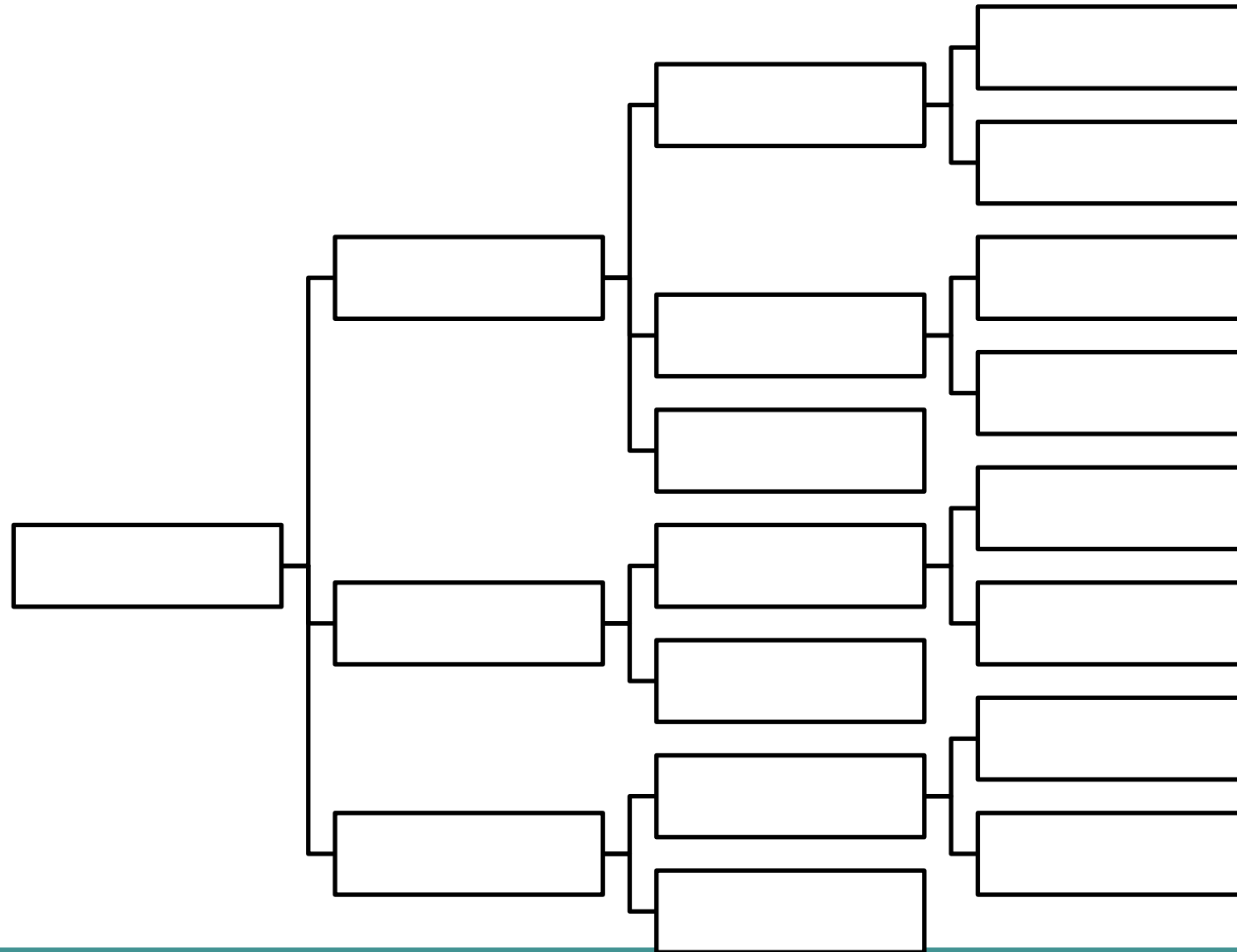
論理的思考のポイント

- ・誰もが納得できる事実を大前提とする。
- ・少しでも多くの事象(事実)を集める。

②論理的思考力を鍛えよう！
～ロジックツリーを作ってみよう！～

「東京から大阪へ行く方法・手段」は？
ちょっと考えてみましょう

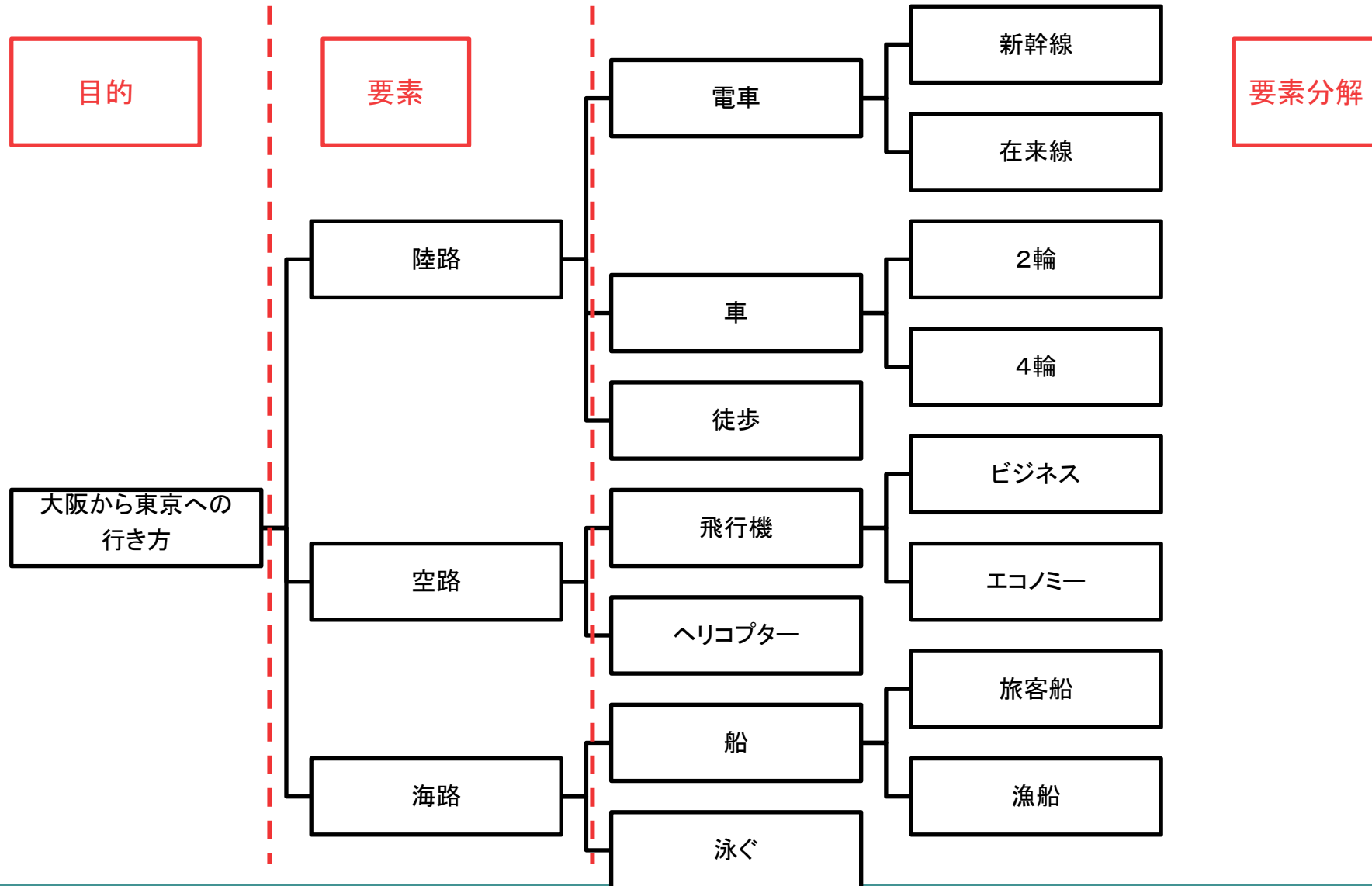
例) 東京から大阪へ行く方法のロジックツリー



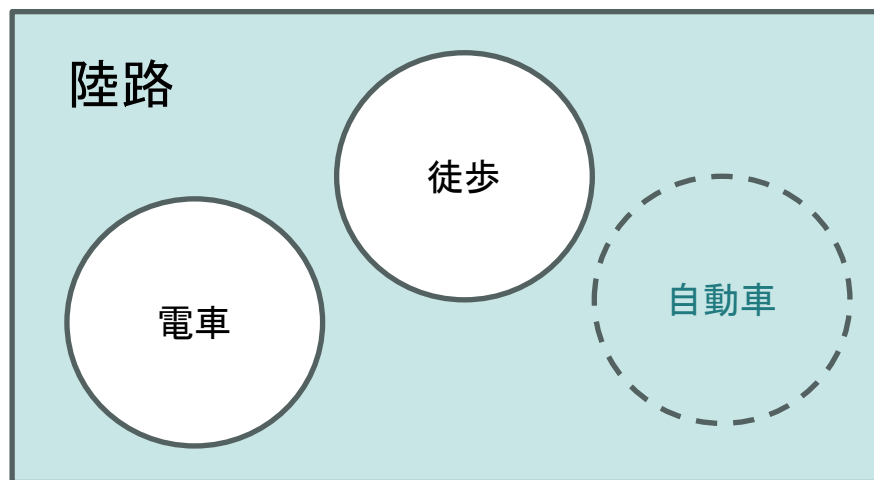
ロジックツリーを利用するメリット

- ①全体像を把握しやすく、本題から話題がズレない
- ②全体像を共有しやすい
- ③よりよい選択肢に気が付きやすい
- ④優先順位がつけやすい

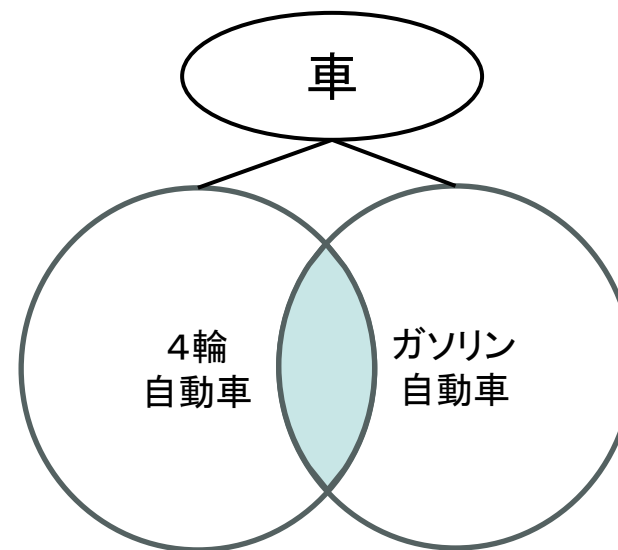
例) 東京から大阪へ行く方法のロジックツリー



★ロジックツリーを作成するときのポイント 「漏れなく、ダブリなく！」



陸路に「自動車」が入っていない
＝漏れがある状態

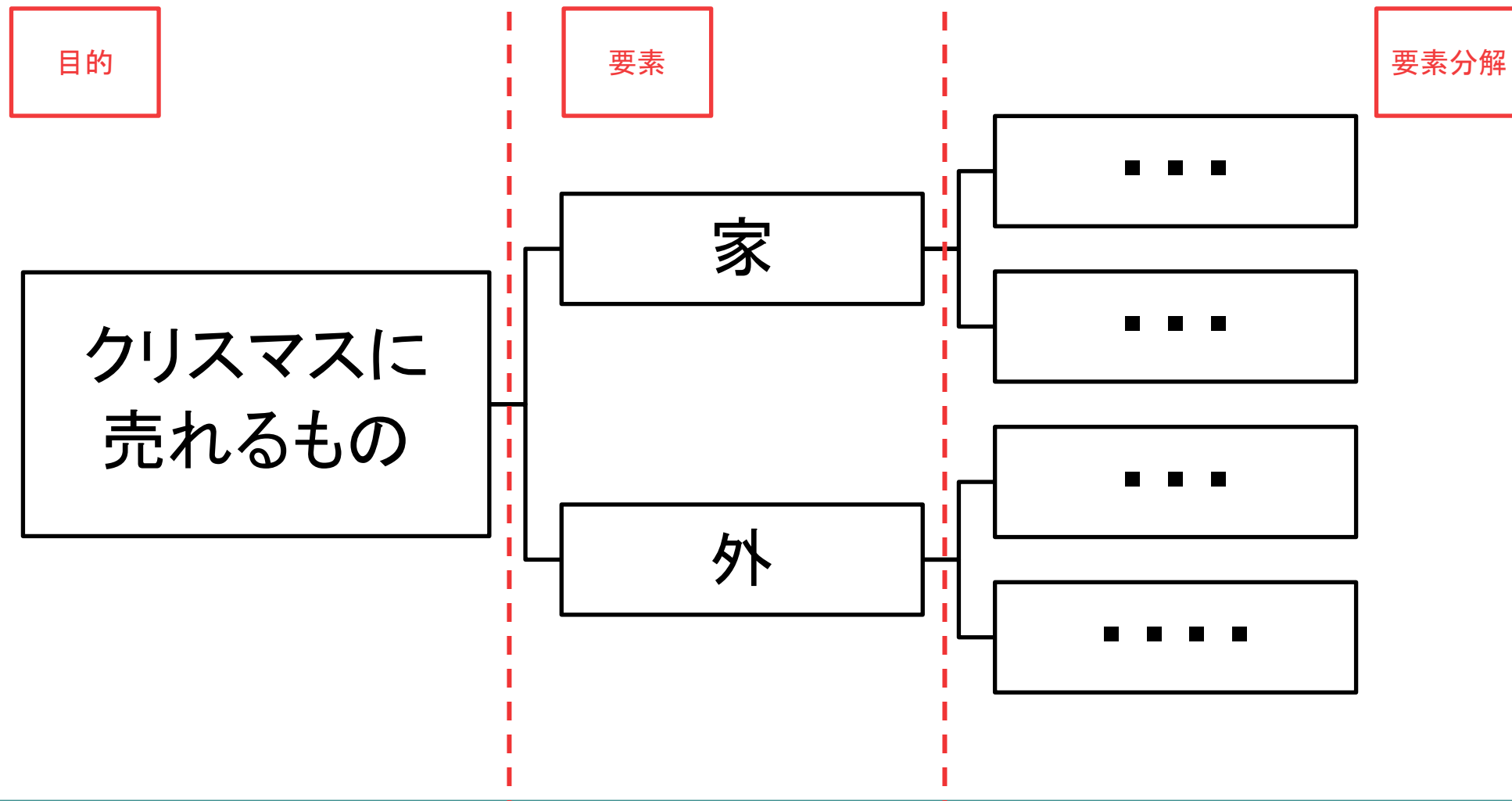


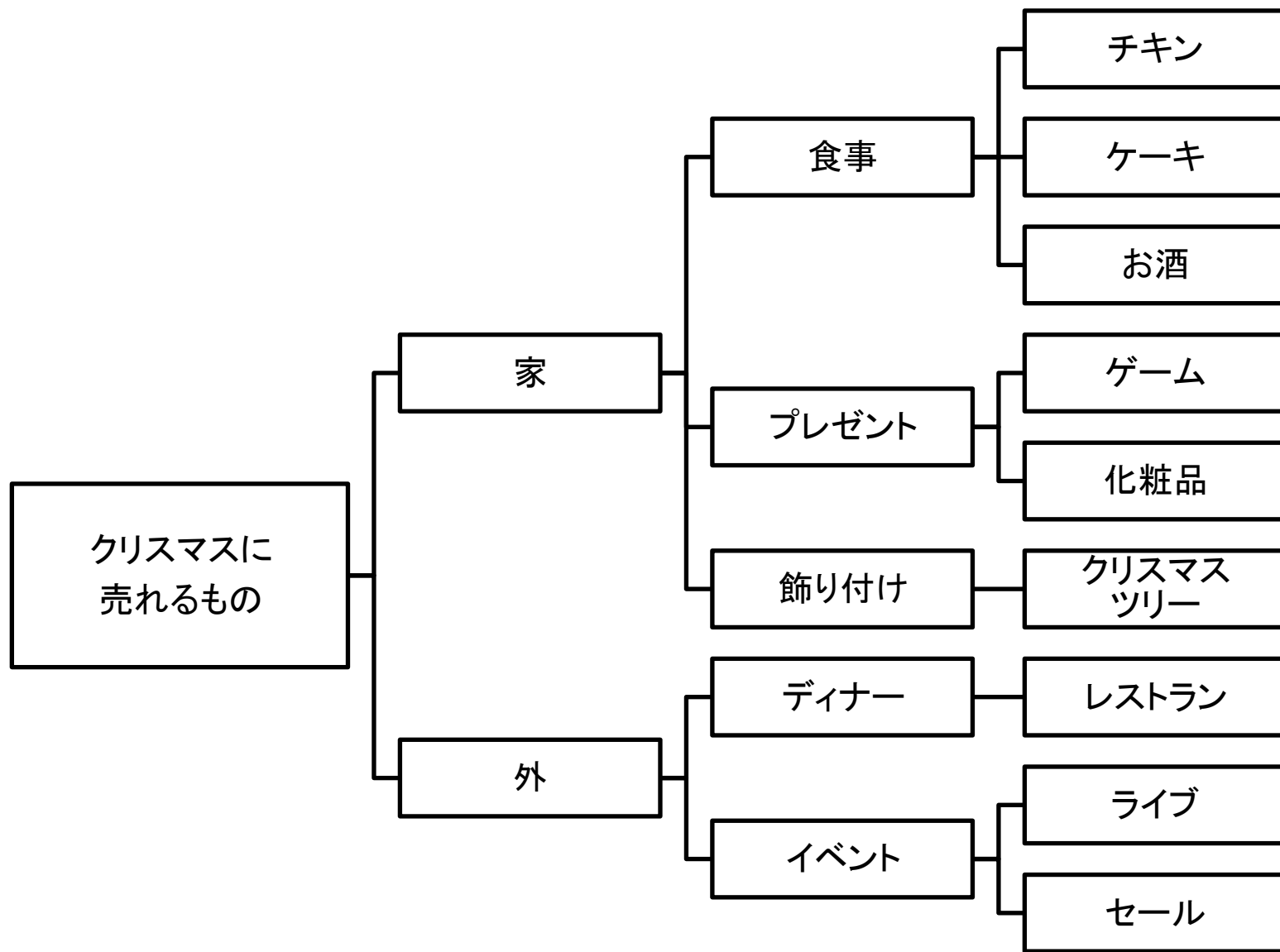
どちらの属性も持つ車が存在する
＝ダブリがある状態

【お題】
クリスマスは何が売れるか？
ロジックツリーで考えてみましょう

Q: クリスマスは何が売れるか？

(目的以外は変えたり増やしたりして大丈夫です！)





③感想

例えば・・・

- ・他のかたのお話をうかがった感想・質問
- ・今日の話に関わるところで「こんな場面あった！」など・・・